

横大路だより



評価号

令和6年2月15日

京都市立横大路小学校

～令和5年度 後半学校評価結果を
お知らせします～

学校教育目標

夢を抱き、生き生きと輝く横大路の子

日頃は、本校教育活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。本年度、Microsoft Forms を活用して、児童・保護者・教職員の3者とも Web 上で実施させていただきました。後半の学校評価についてご報告させていただきます。今回のアンケート分析をもとに、さらに工夫・改善を進めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

令和5年1月実施 アンケート結果

▶4段階評価 そう思う・だいたいそう思う…プラス評価

あまりそう思わない・そう思わない…マイナス評価

「そう思う・だいたいそう思う」と答えたプラス評価の割合を表しています。

児童は、1~3年生と4~6年生にわけて記載しています。

質問（児童の質問項目を記載しています。）	1~3年	4~6年	保護者	教職員
① 学校に来るのが楽しいですか。	88%	77%	96%	91%
② 自分の思いや考えをもって、学んでいますか。	84%	86%	92%	71%
③ 人の話を聞いたり、話し合ったりすることを大切にしていますか。	90%	92%	92%	75%
④ 家で自分から進んで家庭学習に取り組んでいますか。	74%	67%	73%	60%
⑤ 読書が好きですか。 (自分から進んで読書をしていますか。)	70%	55%	44%	30%
⑥ おうちでどのくらい読書をしていますか。	37%	34%	23%	
⑦ 自分やまわりの人を大切にしていますか。	93%	95%	96%	85%
⑧ 気持ちのよい挨拶ができますか。	84%	67%	75%	52%
⑨ 学校や学級のきまり・約束を守っていますか。	93%	88%	82%	80%
⑩ 先生は、がんばったところやよいところをほめたりみとめたりしてくれますか。	84%	78%	90%	100%
⑪ 早寝早起き・身の回りの整となんどが自分でできていますか。	86%	68%	78%	80%
⑫ GIGA端末などICT機器を活用して学習に取り組んでいますか。	89%	90%		61%
⑬ 学校ホームページで、学校の取組や子どもたちの様子を見ていますか。			54%	53%

保護者の皆様の自由記述欄より（抜粋）

- 授業はわかりやすく楽しいようで、休み時間も友達と楽しく過ごしているようなので、安心して学校に通わせています。
- 最近は学校に行くのが楽しいみたいで、親としては安心しております、ありがとうございます。
- 休み時間に先生が子どもたちと遊んでいるところや話を楽しくしているところをよく見ます。授業だけではなく遊びにも関わってもらえていて、子どもたちは喜んでいます。いつも有難うございます。
- 登校時、旧千本通りも安全にみてくださっているので、安心しています。
- 子どもたちの読書について、定期的に学校で本を借りているようですが、自宅に持ち帰って来ないので読んでいるのか分かりません。読書ノートに記入するようにと伝えてくれているとは思いますが、子どもは都合よく解釈して「絶対じゃないからいや」と思っているのではないかと想像もします。借りた本のうち、一冊だけでも「読書ノートに書いて親のサインをもらう」「読んで面白かった本を友だちに紹介する機会」等、「ちゃんと読む」きっかけを作っていただけたら嬉しいです。
- PTC 学習は必要でしょうか？
- 時代の変化に合わせ、学校行事も変化したり縮小したりするのは必要だとは思いますが、だからといって縮小しすぎるのは、心豊かな児童を育成することにはつながらないと思います。期待しています。
- 地域と学校との関係ですが、地域の方の声を聞くことも大切ですが、保護者の声もきちんと聞いてほしいです。また、先生の言葉遣いや態度が、少し気になります。



読書について

Q. 読書は好きですか。

家庭読書の時間	1~3年	4~6年	保護者
A すきである	53%	41%	18%
B どちらかというと好き	16%	14%	26%
C 好きでもきらでもない	25%	30%	45%
D 嫌いである苦手である	6%	15%	11%

Q. 家で読書をどのくらいしていますか。

家庭読書の時間	1~3年	4~6年	保護者
ほぼ毎日30分以上	18%	15%	9%
週に2~3回くらい	19%	19%	13%
週に1回	23%	16%	30%
まったくしない	40%	50%	48%

「読書は好きかどうか」の項目では、1~3年生では69%、4~6年生では55%でした。家庭読書の時間の設問では、読書が習慣化している児童もいますが、「まったくしない」と回答した割合が3者とも40パーセントを超えていました。学校では、読書活動の取組として、本年度は1人100冊読書達成を掲げて、全校で取り組んでいるところです。約60%の児童は達成できそうです。また、12月末時点での貸出総数は1万冊を超え、令和4年の貸し出し総数を上回る見込みです。本年度、読書活動の位置付けの見直しや選書会の実施をしました。学校で借りた本を家庭に持ち帰って読む取組みもしています。学校としてできることを一つ一つ丁寧に取り組んでいるところです。家庭読書の習慣に少しでもつなげていただければ大変ありがとうございます。

学年別図書館の貸出冊数 (R4/R5)

(冊) 令和4年	令和5年7月末	12年末
1年 2211冊	886冊	1826冊
2年 2317冊	922冊	1418冊
3年 1498冊	889冊	1820冊
4年 2437冊	1287冊	2556冊
5年 1686冊	674冊	1293冊
6年 1216冊	527冊	1127冊
計 11365冊	5185冊	10040冊

Q1.自分の思いや考えをもって主体的に学んでいますか。

	1~3年	4~6年	保護者様	教職員
そう思う	41%	36%	34%	4%
だいたいそう思う	42%	50%	58%	67%
あまりそう思わない	13%	13%	6%	29%
そう思わない	4%	1%	2%	0%

☆自分の考えを持ちながら、主体的に学習を進めていくことは、学習理解の定着につながります。自分の考えをもつことで、他者との話し合いにも参加することができます。本年度より、国語科を中心に自分の考えの根拠をもって伝えられる子の育成に取り組んでいます。低・高学年とも80%以上の児童がプラス評価です。子どもたちの学びが、個別最適な学びとなるように、楽しさの感じられる授業づくりを目指していきます。

早寝早起き・身の回りの整とんについて

	1~3年	4~6年	保護者	教職員
そう思う	54%	26%	25%	0%
だいたいそう思う	32%	42%	53%	80%
あまりそう思わない	10%	20%	20%	20%
そう思わない	40%	12%	20%	0%

☆規則正しい生活リズムは、学習のリズムにつながります。生活リズム調べでも高学年児童の就寝時間が遅くなっている結果がでています。また、学習の準備物の確認や整理整頓に課題が見られる児童もいます。自分のことは自分でできるように、学校でも指導していますが、ご家庭でも次の学年に向けて意識できるように子どもたちへの声かけをお願いします。

タブレットPCの活用について

	1~3年	4~6年	教職員
そう思う	57%	63%	22%
だいたいそう思う	33%	27%	39%
あまりそう思わない	10%	7%	33%
そう思わない	0%	3%	6%



☆どの学年でもタブレットPCを積極的に学習に取り入れています。高学年では、総合的な学習の時間に学習したことを見せる際に、タブレットでプレゼン資料を作成することも始めています。低学年でもマイクシードを使って、学習の復習を自分で行えるようになっています。様々な活用事例があるので、本校でもさらに取り入れていき、豊かな学びにつなげていきたいと考えています。

★今後の改善点や取組について、学校運営協議会理事会の皆様よりいただいたご意見や校内で検討した内容をお知らせします。★

- ・高学年での主体的に学ぶ姿の数値が高いことは、大変うれしい子どもの変容です。子どもたちが学びを愉しむことがこれからも継続できるように「わかる・楽しい」授業を構築していきたいです。
- ・読書活動については、今年の選書会は子どもにとって、新しい本を手に取る貴重な機会でした。PTAとも連携して今後も取り組んでいくことを検討してほしいです。また、図書を使っての調べ学習も意図的に行い、本を読むことに必然性を持たせる工夫も学習の中に位置付けていきます。
- ・生活リズムについてですが、朝の登校中に、車で送ってもらっている児童をよく見かけます。集団登校がきちんとできる子どもに育ってほしいです。校門の前や横断歩道付近に車を駐車することは、道の狭い旧千本通りでは安全上大変危険です。保護者の皆様にも子どもたちの安全な登下校のために、ご協力いただきたいと感じます。